

令和5年度

大和市の環境に関する事業者アンケート調査結果

アンケート調査結果

(1) アンケートの目的

事業者の環境に関する意識や身の回りの環境の状況について調査を実施し、各施策の達成度の確認や今後の施策に反映させます。

(2) 対象者

事業者アンケート: 市内に住所を置く事業者(無作為抽出) 1,000社

(3) 実施期間

令和 5年 7月 1日(日) ~ 令和 5年 7月 31日(月)

(4) 回答状況

事業者アンケート 回答数 : 286 回答率 : 28.6%

※注意点 : 各種集計結果は、四捨五入により合計が合わないことがあります。

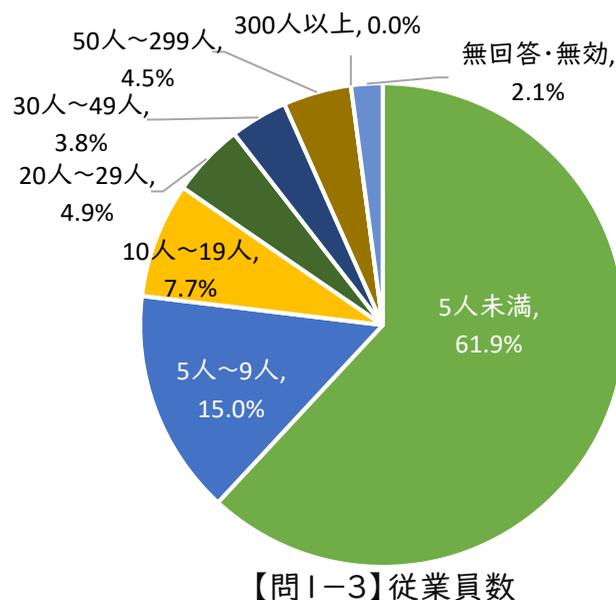
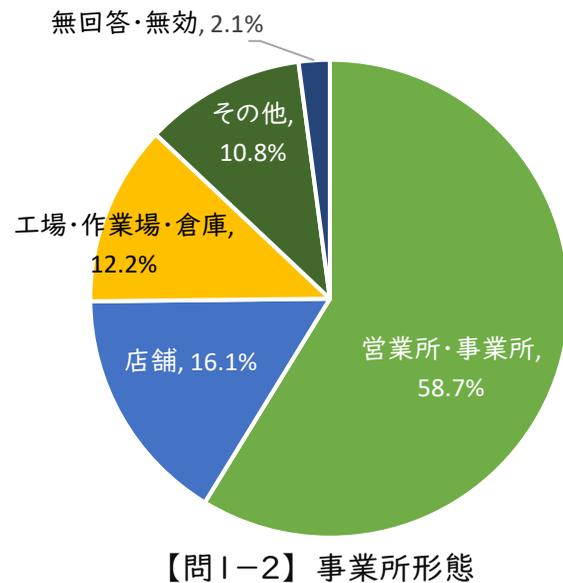
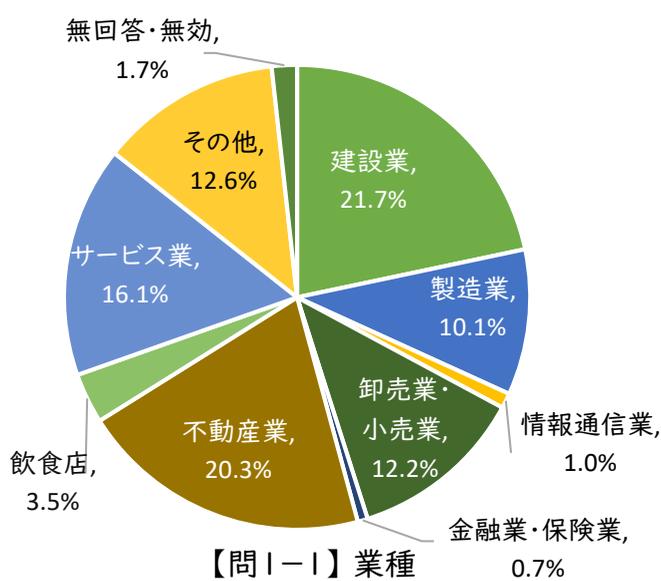
●回答者(事業者)に関する質問等

問1 回答事業者の内訳

[問1-1] 業種は、産業部門に該当する建設業は全体の(21.7%)、製造業は(10.1%)となっています。業務部門に該当する情報通信業(1.0%)、卸売業・小売業(12.2%)、金融業・保険業(0.7%)、不動産業(20.3%)、飲食店(3.5%)、サービス業(16.1%)となっています。

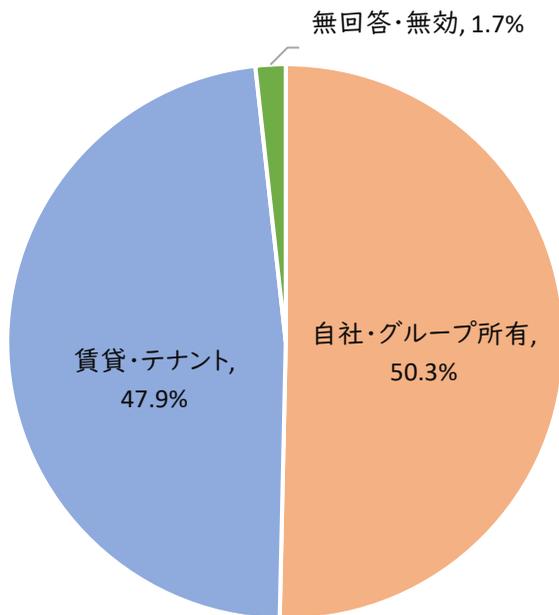
[問1-2] 事業所形態は、営業所・事務所(58.7%)、店舗(16.1%)が全体の約7割を占めており、工場・作業場・倉庫は(12.2%)となっています。

[問1-3] 従業員数は、5人未満(61.9%)、5人~9人(15.0%)で、小規模事業者が全体の7割以上となっています。10人~19人は(7.7%)、20人~29人は(4.9%)でした。一方、30人以上の比較的規模の大きい事業者は(8.3%)となっています。

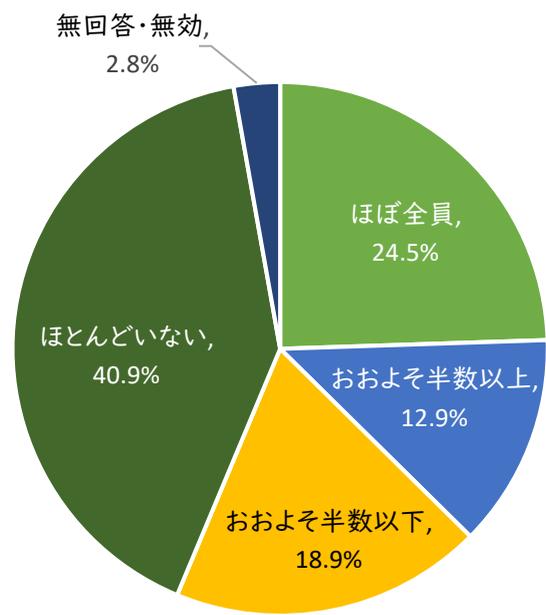


[問1-4] 建物の所有形態は、自社・グループ所有(50.3%)、賃貸・テナント(47.9%)となっています。

[問1-5] マイカー通勤者の割合は、「ほぼ全員」と答えた事業所が(24.5%)、「おおよそ半数以上」(12.9%)、「おおよそ半数以下」(18.9%)で、「マイカー通勤がほとんどいない(公共交通機関利用、自転車、徒歩等)」と答えた事業所は(40.9%)という結果になっています。



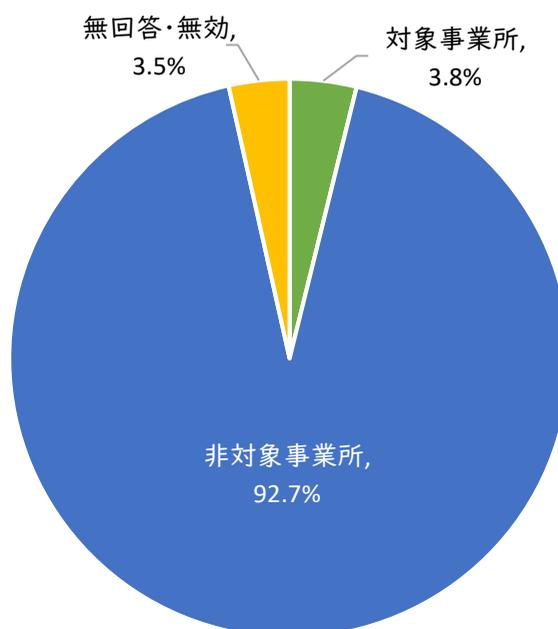
【問1-4】建物の所有形態



【問1-5】マイカー通勤者の割合

[問1-6] PRTRの届出対象事業者は、全体の(3.8%)でした。

※「PRTR」は、環境リスクが大きい化学物質について、規制を行う従来の手法ではなく、事業者は適正に届出を行い、市民は情報を共有することで全体の環境リスクを低減させようとする制度です。

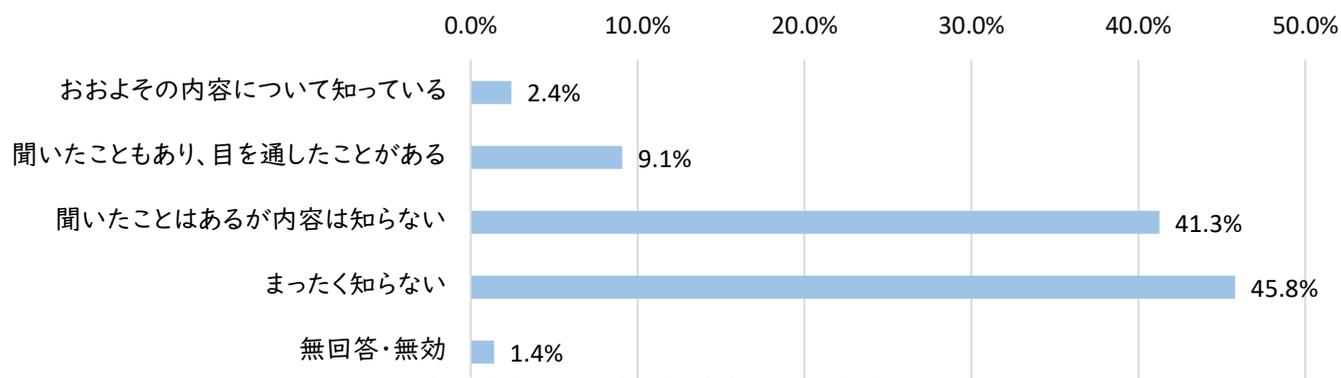


【問1-6】PRTRの届出対象

問2 「大和市環境基本計画」の認知度

大和市環境基本計画について、「おおよその内容について知っている」、「聞いたこともあり、目を通したことがある」と回答した事業者は(11.5%)でした。

一方「聞いたことはあるが内容は知らない」、「まったく知らない」と回答した事業者は(87.1%)という結果でした。

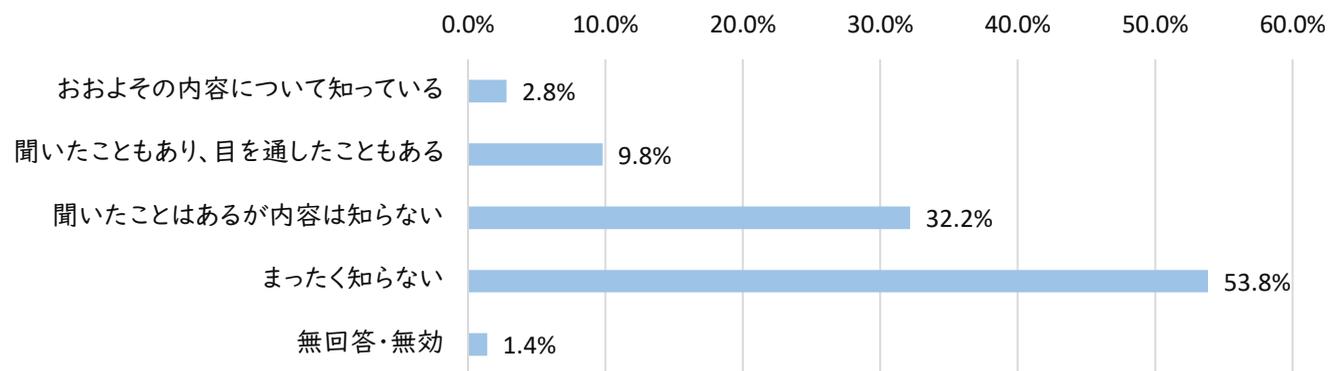


【問2】「大和市環境基本計画」の認知度

問3 「大和市環境配慮指針」の認知度

大和市環境配慮指針について、「おおよその内容について知っている」、「聞いたこともあり、目を通したことがある」と回答した事業者は(12.6%)で、「聞いたことはあるが内容は知らない」、「まったく知らない」と回答した事業者は(86.0%)でした。

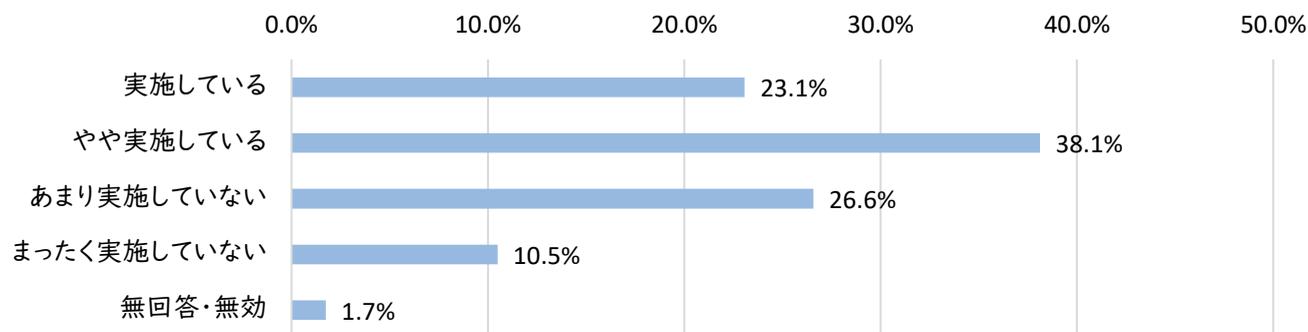
環境基本計画と同じように認知度も十分とは言えず、今後も機会を捉えた啓発活動に努め、事業者の皆様のご協力を得て、大和の環境をより良くする必要があります。



【問3】「大和市環境配慮指針」の認知度

問4 環境に配慮した平素活動について

「事業活動において環境に配慮した取組みを行っているか」について、約6割の事業者が「実施している、やや実施している」と回答しており、意識の高さが伺えます。



【問4】事業活動において環境に配慮した取組みを行っているかどうか

●大和市環境基本計画に関する質問

問Ⅰ 現在の大和市の環境について

[質問]下記の通り、質問を行いました。

- (1) 空気について、大和市が「深呼吸したくなるまち」だと思いますか
- (2) 水について、大和市が「きれいな川のあるまち」だと思いますか
- (3) 音について、大和市が「静けさを感じるまち」だと思いますか
- (4) 美化について、大和市が「散乱ごみの少ないきれいなまち」だと思いますか
- (5) 緑について、大和市が「緑豊かなまち」だと思いますか
- (6) 生物について、大和市が「身近に多くの種類の動植物とのふれあいのあるまち」だと思いますか
- (7) 景観について、大和市が「魅力ある街並みを持っているまち」だと思いますか
- (8) 安全について、大和市が「自然災害や有害化学物質のリスクのない安心して生活できるまち」だと思いますか
- (9) 産業について、大和市が「環境配慮型の事業活動が行われている農・工・商の調和するまち」だと思いますか
- (10) 基地について、大和市が「航空機騒音のないまち」だと思いますか
- (11) 都市空間について、大和市が「都市空間のゆとりのあるまち」だと思いますか
- (12) 地球環境について、大和市が「温室効果ガスの削減に取り組むなど地球市民としての自覚を持って行動するまち」だと思いますか
- (13) 水循環について、大和市が「水との親しみのあるまち」だと思いますか
- (14) 資源について、大和市が「リサイクルなど物質循環のなされているまち」だと思いますか
- (15) エネルギーについて、大和市が「エネルギーを有効に利用するまち」だと思いますか
- (16) 環境保全活動について、大和市が「環境に配慮したり、環境保全活動に取り組む人が多いまち」だと思いますか

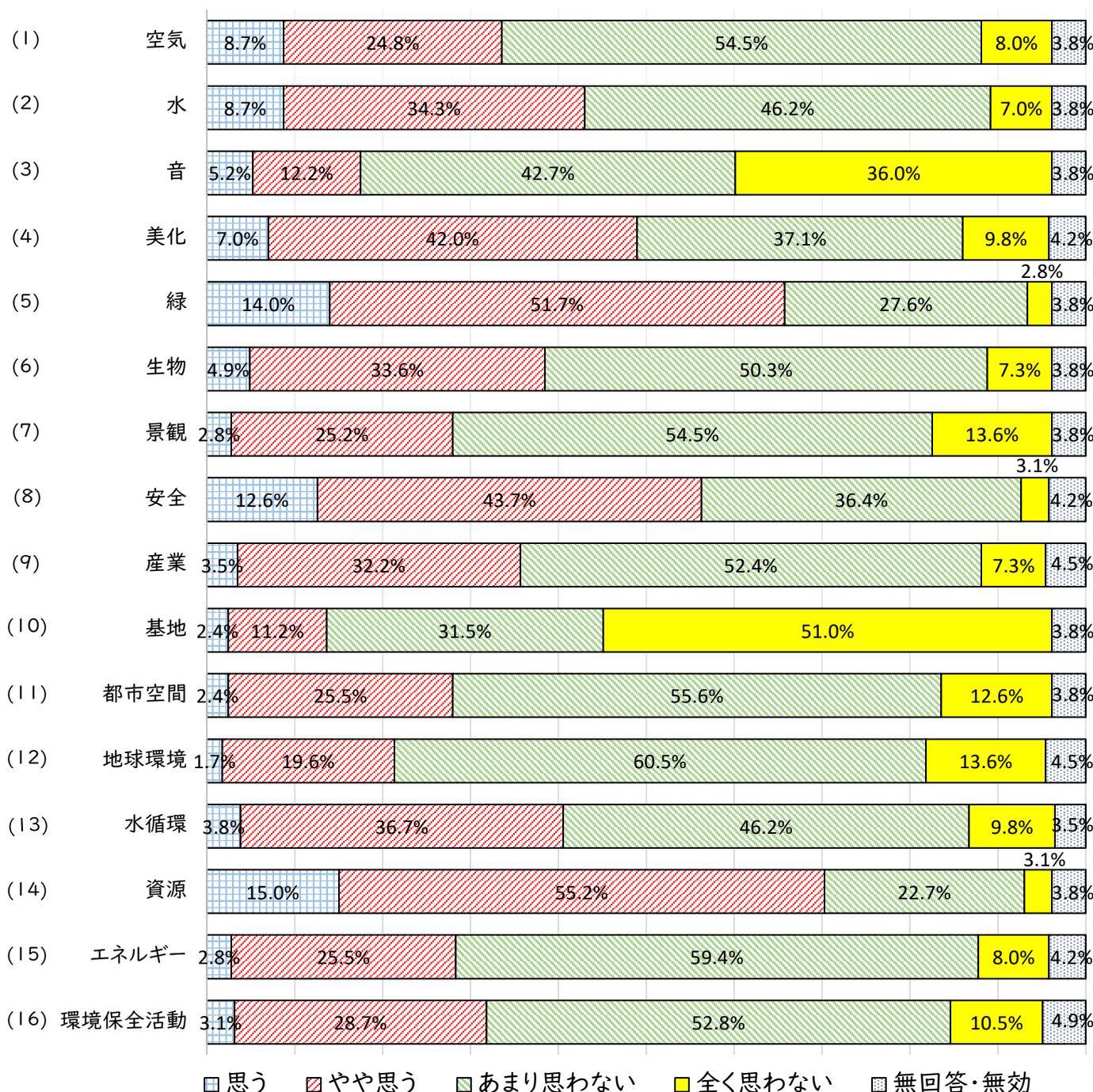
問I 現在の和歌山市の環境について

[回答]下記の通り、回答を頂きました。

資源について「リサイクルなど物質循環のなされているまち」だと思ふ、やや思ふと回答した事業者は(70.2%)、緑について「緑豊かなまち」だと思ふ、やや思ふ(65.7%)、安全について「安心して生活できるまち」だと思ふ、やや思ふ(56.3%)という結果になりました。

比較的多くの事業者が、和歌山市は資源循環がなされていて、緑豊かで安心して生活できるまちだと感じているようです。

その一方で、音や基地については、「よいと思わない」などと回答した事業者が「音」(78.7%)、「基地」(82.5%)と他の環境要素に比べるとかなり多く、厚木基地等の騒音の影響を大きく受けていると考えられます。



問2 環境に関する日頃の取組みについて

[質問]下記の通り、質問を行いました。

- (1) 空気について、「深呼吸したくなるまち」にするため、公共交通機関の利用やエコドライブなどの取組みをしていますか
- (2) 水について、「きれいな川のあるまち」にするため、石けんの利用や生活排水が河川を汚さないような取組みをしていますか
- (3) 音について、「静けさを感じるまち」にするため、生活騒音の防止や運転騒音の防止などの取組みをしていますか
- (4) 美化について、「散乱ごみのないきれいなまち」にするため、地域清掃などの美化の取組みをしていますか
- (5) 緑について、「緑豊かなまち」にするため、緑地の保全や、庭に草木を植えるなどの緑化活動の取組みをしていますか
- (6) 生物について、「多様な生物とのふれあいのあるまち」にするため、生息場所を荒らさない、動植物をむやみに採集しないなどの取組みをしていますか
- (7) 景観について、「魅力ある街並み」にするため、景観に配慮した地域づくりなどの取組みをしていますか
- (8) 安全について、「安心して生活できるまち」にするため、防災対策や防災訓練への参加などの取組みをしていますか
- (9) 産業について、「農・工・商の調和するまち」にするため、地元の農産物や環境に配慮した商品を購入するなどの取組みをしていますか
- (10) 都市空間について、「都市空間のゆとりのあるまち」にするため、違法駐車・駐輪をせず、混雑時の自動車の利用を控えるなどの取組みをしていますか
- (11) 地球環境について、「地球市民としての自覚を持って行動するまち」にするため、省エネなどの取組みをしていますか
- (12) 水循環について、「水との親しみのあるまち」にするため、節水などの取組みをしていますか
- (13) 資源について、「物質循環がなされているまち」にするため、資源分別の徹底などの取組みをしていますか
- (14) エネルギーについて、「エネルギーを有効に利用するまち」にするため、太陽光発電や燃料電池の導入などの取組みをしていますか
- (15) 環境保全活動について、「環境にやさしい市民のまち」にするため、環境教育やボランティアへの参加などの取組みをしていますか

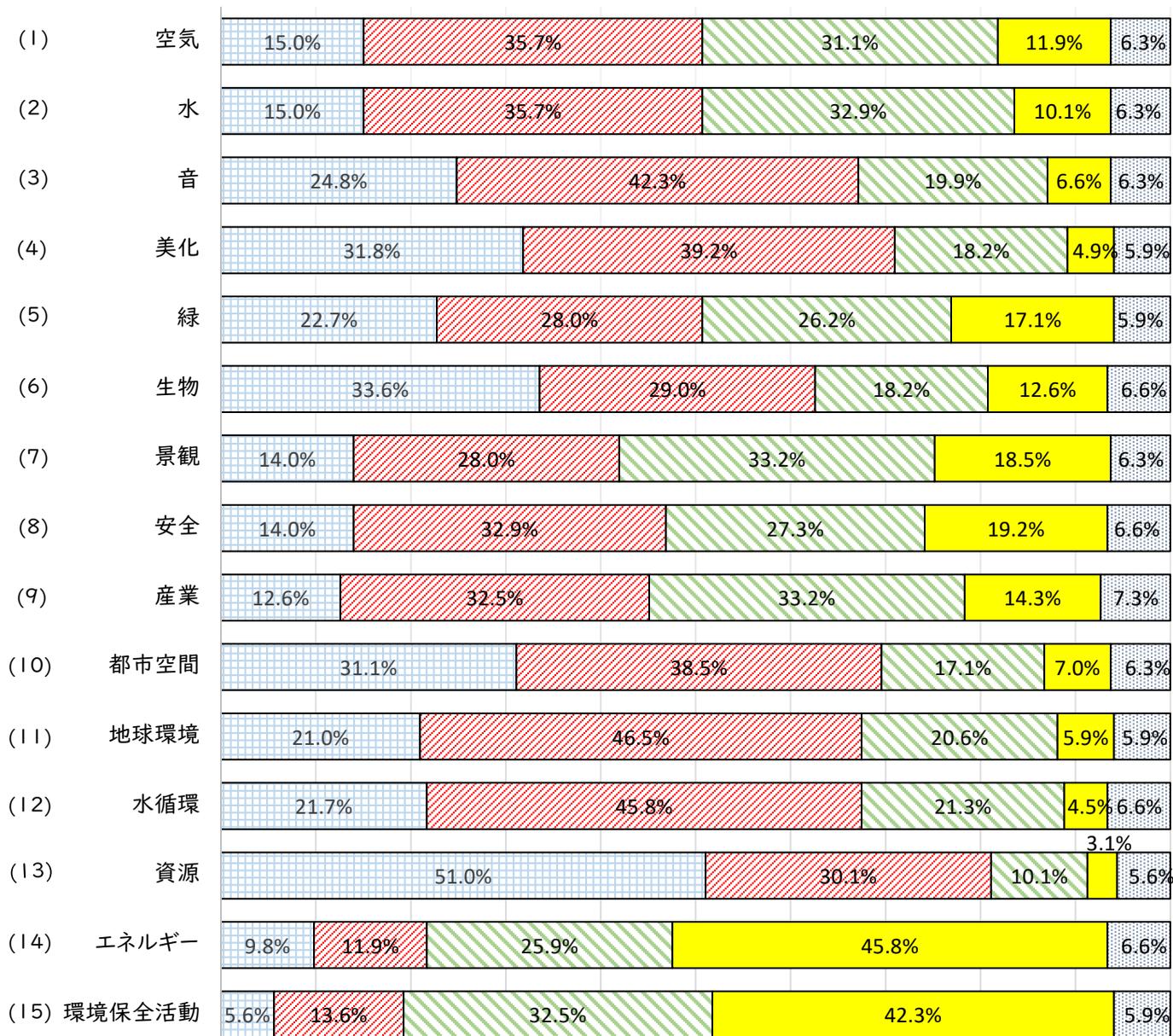
問2 環境に関する日頃の取組みについて

[回答]下記の通り、回答を頂きました。

「資源について、資源分別の徹底などの取組み」を「実施している」、「やや実施している」と回答した事業者は(81.1%)で、日頃からリサイクルなど資源の分別を徹底しているということがわかります。

次いで「美化について、地域清掃などの美化の取組み」(71.0%)、「都市空間について、違法駐車・駐輪をせず混雑時の車の利用を控える」(69.6%)、「地球環境について、省エネなどの取組み」(67.5%)、「水循環について、節水などの取組み」(67.5%)、「音について、生活騒音、運転騒音の防止」(67.1%)、「生物について、生物の生息場所を荒らさない、動植物をむやみに採集しない」(62.6%)と6割以上の事業者が取り組んでいると回答していました。

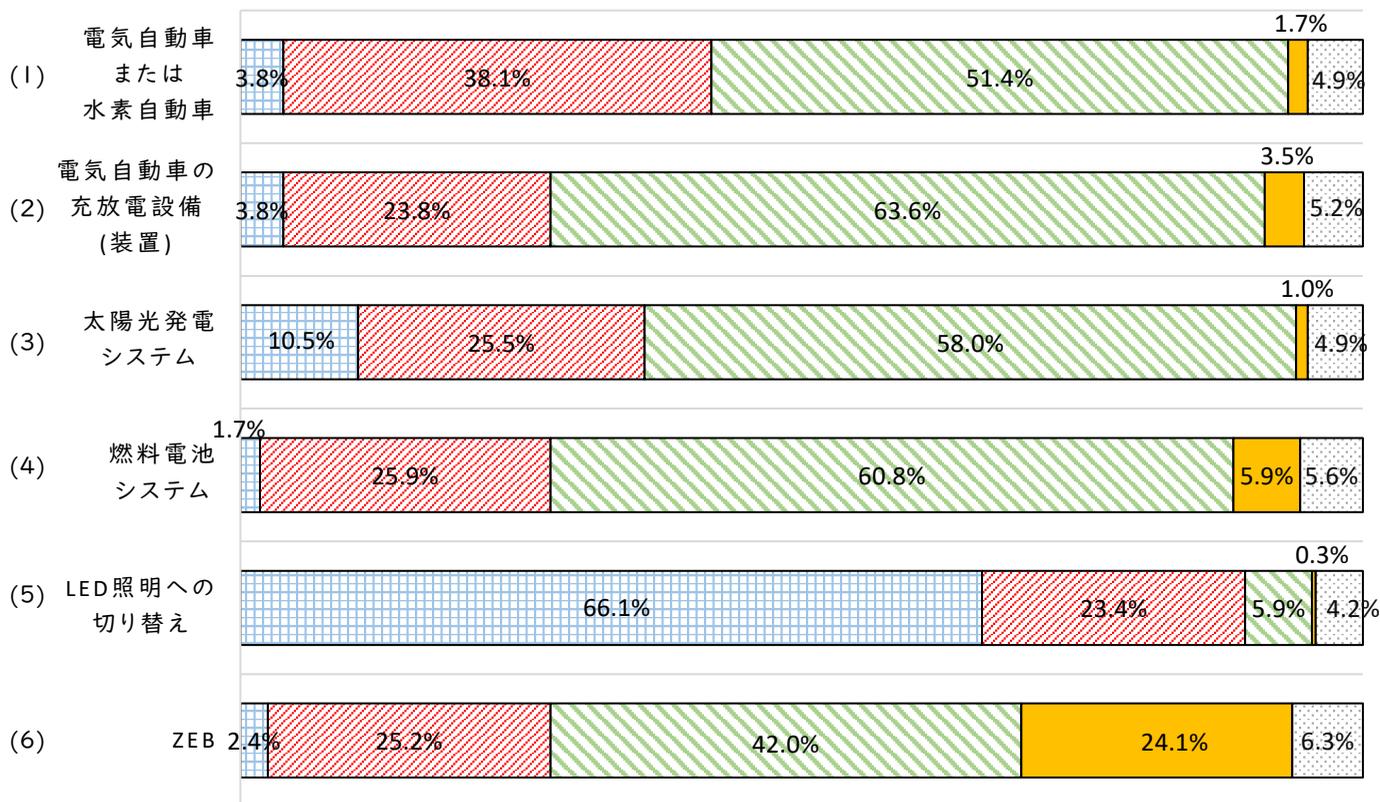
一方、「環境保全活動について、環境教育やボランティアへの参加などの取組み」を「全く実施していない」「あまり実施していない」と答えた事業者は(74.8%)、「エネルギーについて、太陽光発電や燃料電池の導入などのエネルギーの有効活用についての取組み」を「全く実施していない」「あまり実施していない」と回答した事業者は(71.7%)で、どちらも難しい取組みであることがわかります。



□実施している ■やや実施している □あまり実施していない ■全く実施していない □無回答・無効

問3 省エネルギー機器の設置や利用について

省エネルギー機器の実施率が高いのは、価格も安価で手軽に購入や設置ができるLED照明(66.1%)となっています。その他の省エネルギー機器は高額で設置が困難な場合もあるため、認知はしているが、普及は進んでいないという結果になりました。



既に実施している
 将来的に実施したい
 実施する予定はない
 どのようなものか知らない
 無回答・無効

問5 自由意見（事業者）

大和市への要望・提案・意見・批判・不満		
意見		
景観・美化・都市空間	1	犬が散歩した時に、肉球が熱くない様な道路の舗装面だと、嬉しい。
	2	事業として木造住宅だけでなく非住宅についても木造化に取り組んで長期修繕等の対応によりカーボンマイナスを目指している。 コストを抵減させるため住宅の技術を中心にしている。建設する建物の省エネ対策は当然に、既存の建物についても省エネ改修・耐震改修を行い長寿命化に繋がるよう心がけている。 大和市の公共建築物にはほとんど木造が無く残念。団体の会長として神奈川県や政令市と災害協定を締結しているが関連会議の場では大和市の出席率が悪い事が目立っている。
	3	景観を推持する方法のひとつとして燃料を使った発電機を再生電池方式に変える方法もあります。音についてもしかり、美化、緑の存続としていくためにもエネルギー自体も変える必要があります。 前市長よりは先を案じてのアンケートは歓迎できますね。
生緑物・	4	公園の大木を切ってコンクリートで固めるような事業ではなく、せんだして緑を残す方向で取り組んでもらいたい。
	5	もっと緑を増やして、温暖化を防ぐ
資源・水循環	6	ゴミの区別を完全に徹底する事が必要と思っております。
	7	常設のリサイクルステーションの設置があれば、良いと思う(府中市の様な)。古着のリサイクルは雨天では出せないの、BOXの設置に持ち込む様にしてはどうかと思う。 環境改善について市民のアイデアBOXの設置を常設する。泉の森の整備を進め事業土地等、市が買い上げ、公園としての公共性を高めていくことで、緑豊かな、大和市のシンボルとしての利用価値を高める。公園内レストラン、美術館等の建設があってよいのではないかと。
	8	1. 近隣の共同住宅でゴミが恒常的に散乱しており、不動産会社や警察署に苦情を言っても、対応が遅い・非協力的な状況にある。 2. 近隣の商業施設で騒音やゴミ拾いに関する理解と協力が欠如している。 3. ゴミ・資源の活用や処分についての情報が少ないので、達成状況が分からない。
	9	ゴミ、タバコ、ペットボトルのポイすでは罰金にすべきと思います。
	10	○ゴミの軽減のため、有料袋の小サイズ化(例)20ℓ→18ℓ、30ℓ→25ℓ。 ○身近に使える駅近リサイクルステーション
地球環境	11	猛暑の中、お仕事おつかれ様です。弊社は、工場で、エアコンなしの環境なので、とてもつらい日もあります。 今までずっとなので、良い、悪いとは思いませんが、季節ある日本で、その季節を感じずに過す人が、いるのではないのでしょうか？ 少しでも季節を味わうためにエアコンを止めよう、PCを控えよう、テレビを見ずに夜を過ごそう。そんな少しの事で思いで変わるのでは？ 皆ちょっとずつ精神を病んでいるのも、そういう気持ちが無くなったからなんではないか。 のんびり暮らそう…と…いそがしすぎます。現代は。
	12	取組を実施している、していないということではなくあたりまえに自然環境を大切にしています。なのでよりよい技術で人が環境を汚すことを低減することは大切かと思えます。 組織で取組むことではないこともみなでやろうとは思わないです。

地球環境	13	災害が身近に起こる事が多くなってきている事が心配。
	14	文化文明の発展、発達と地球温暖化は正比例する。生活上の便利さを我慢しない限り、地球温暖化は防げない。
	15	温暖化対策に対して税金を使う事に反対します。各個人、事業者の判断に任せて行政が口出しをする必要は有りません。 そんなお金が有るなら福祉や公共資産のために使って欲しい。
	16	地球温暖化対策の具体例などよりわかりやすくまとめてほしい。 また削減効果もわかりやすく示してほしい。
	17	地球温暖化の問題は不可避で喫緊の問題であることは痛切に感じています。 目の前にある、できることから一つずつ取組んでいきたいと考えております。
	18	地球温暖化を止める事は、大変な事だと思います。 これからも何事にも努力するしかないと考えています。
	19	様々な対策方法がありますが、助成金の充実をはかってもらい、市は常に積極的にSNS等で配信；それぞれの企業、家庭が出来ることを取組んでいく必要がある。
	20	日本だけでなく世界レベルで本気で取り組まないとその小さい地球が危いと考えます。しかし現状は余り変わらない。新しい大プロジェクトに対し厳しさを増す等考えなくてはダメですね。 皆口先だけでは言ってますが現実的にどうか取り組んでいる様には見えない。
	21	地球温暖化について、アメリカ発のうそだと思います。現にアル・ゴア元副大統領の関連会社はかなり業績がよく、南極の氷の大きさも知られていない中、なぜ溶けていると判明しているのか、ニュースの報どうは全て信じないで、自身でもよく考えるべき事だと思います。(9.11の同時多発テロも飛行機はつっこんでいません)
	22	そもそも地球温暖化をうのみにしている人々が認識が浅すぎるということに気付くべき。太陽光発電や電気自動車を推進していったら近い将来地球がどうなっていくかを良く考えることですよ!もっと勉強して下さい!
エネルギー	23	大和市も太陽光、蓄電池への補助金の新設等に力を入れて頂きたい。
	24	住宅に太陽光発電を積極的に将用するよう働きかけしてほしい。
	25	太陽光発電システムに取り組みたいが、それにともなう財源、賃貸なので大家さんの了承をどのように解決できるか、そこが問題だと考えています。 中小企業には、そんな余裕は、ありません。
	26	大和市として上記の施策の補助金などの対応が個人に限定されたり限定的なものが多く不動産を扱う当社としても実施したいと思ってもなかなか実施できない。 環境に配慮したまちづくりを行うにあたって、民間や個人に任せすぎな感じの印象を受けます。
	27	外出を控える。クーラーの使用にも気を使っている。
	28	補助金などの対応を事業者にも行って欲しい
	29	商店会などが設置している街灯について資金の少ない会はLED照明への切り替えが出来ない。市の援助等での切り替えを促してみてもは。

その他意見等		
意見		
その他意見等	30	事業がうまく行っていないので「やりたい」と思ってもなかなか出来ない。
	31	新築の住宅施工設計をする会社ですので、対応せざる得ないまたは情報として勉強する機会があります。自治体行政の方もただその課に在ることによって必要にかられこの調査をされているのだと思います。 大和市として何を着地点としてやっているアンケートなのか分かりませんが、何が一つでもやりとげるといった対策を出して「まずカイより始めよ」で是非先頭に立っていただきたいです。 次世代の子供たちが住みやすい大和市であることは私の願いでもあります。
	32	市役所の管轄植木類は速やかに整備をしてもらいたい。草かり等
	33	取り組んでいきたいが、予算的に厳しい。
	34	対応が遅すぎる。今からでは間に合わない
	35	各個人が興味・関心を持つ事が大切だと思います
	36	有言実行。多くの方が他人事から自分事になるにはどうすればよいのかを時々思う。
	37	もっと身近にできることの普及をしていけばと思います。あまり認知されていない気がします。
	38	以前にこの様なアンケートに回答したと思いますが、“大和市環境基本計画”とゆう物がどんな物であるのか、私が知らないだけかもしれませんが発信力(アピール)が少なく感じます。 企業にどんな事をして欲しいのか、具体的にわかりやすく発信して欲しいです。
	39	このアンケートは意味の無い活動ではないかと思う。
	40	やれる事から、少しずつ実施出来ればと感じている。ありがとうございました。
	41	理念は理解してはいますが、小規模事業所としては費用対効果のバランスを得ることが第1であり、即取り組むこと難しい。 出来るところから、範囲でとの考え方は持っている。
	42	自主性に頼る事なく、法律改正してでも根絶する対策必要
	43	できる範囲内でSDGsに取り組む。
	44	人類にエイチ(英知、叡智、叡知)なるものが爪の先ほども無いことが証明されている。
	45	啓蒙活動がなされているのかも認知していない
	46	市民全員が多様な取組みをする必要がある
	47	緩和だけでなく、適応の話も合わせてあると良いと思いました。 境川や引地川の多自然の取組は素晴らしいと思います。自社は何もできていませんが(影縮も小さい個人事業までですが)、意識を高めてまいります。 基地の騒音は、昔に比べてかなりなくなったと感じております。
	48	ゆくゆくはやはり電気自動車など、TOYOTAにがんばってもらって自国の製品を購入して、環境にもよく、経済もうるおって、未来の若者達に未来、希望あたえたい。わたしにも息子が3人いますが、大学を出ても給料20万、そこから税金を半分とられ、奨学金、家に入れたら数万円しか残りません。それじゃ結婚も出来ません！少子化をくい止められません！地球もおわりそれでいいのか!?このままではいずれ日本もフランスや…
	49	小さな会社のため、会社として地域の環境に対して貢献できていないが、気が付いた時々気をつける様になっている。環境行政については関心を持つ様にしたいと思うが、日々の生活に追われて機会が少なく申し訳ないと思う。